

第 18 回議会報告会・意見交換会アンケートに対する回答

<質問>

議会報告会・意見交換会について、例えば、地域毎・区毎の住民向けという形式にして開催したらどうでしょうか。また、地域に関係なく、小・中・高校生対象、あるいは大学生向けとして開催するとかすれば、中途半端にならずにより深い内容になると思います。

<回答>

第 2 回から第 14 回までの報告会では、公民館単位で各地区を廻らせて頂きました。また、第 17 回の報告会では、桐生大学さん、群馬大学理工学部さんにお声かけをして学生さんを中心とした報告会を行いました。今後ともさらに研究を深め、より多くの市民の皆さまのご意見を伺えるよう努めてまいります。

<質問>

黒保根地区での意見交換会なので、もっと合併や地域の話題などの話し合いをして欲しかった。

<質問>

黒保根地区での意見交換会なのだから、黒保根地域の課題・現状について話を進めていただきたい。

<回答>

「地域の現状と課題について」というテーマでの意見交換会とさせていただきましたが、今後はより市民の皆さまが発言しやすい様な環境・雰囲気作りができるよう研究してまいります。

<質問>

市内各地域で行われるのだから地域ごとに行われる報告会でしていただきたい。

<回答>

ご意見ありがとうございます。今後もより良い報告会となるよう研究してまいります。

<質問>

議員ではなく、参会者に向かって産廃の話をするのは違うのではないかと思います。自分たちの生活環境を改善するためのPRを長々と聞かされるのはとても不快であった。ああいう意見は止めさせるべき。

<回答>

我々としては、市民の方からの意見を止めることは難しいですが、より良い意見交換会となるよう研究してまいります。

<質問>

今回は初めてなので今後は年2回位して下さい。

<回答>

議会報告会・意見交換会は議会毎に行っております。またのご参加を心よりお待ちしております。

<質問>

今回黒保根支所2Fで議会報告会が行われましたが正面入口から入れず入り口である裏口を探すのに苦労しました。

<回答>

大変失礼いたしました。次回よりそのようなことがないように努めます。

<質問>

議員報告会の案内をもっとすべきであると思います。桐生タイムスや議会だよりだけでなく日刊きりゅうや公民館にチラシ設置、タウンわたらせなどに載せるべきです。

<回答>

開催PRについては、毎回、区長会や婦人会等を通じて行っているほか、各議員もPRしております。今後も、新聞、ホームページ等を活用し広く周知するとともに、参加者を増やすためのPR方法についても検討させていただきます。

<質問>

今回の議会報告会は18:30~ですが少し早いので19:00~20:00位にすべきです。

<回答>

時間帯については毎回協議を行っていますが、現在様々な時間帯をテストする中で方向性を決めていきます。

<質問>

このアンケートのまとめを市長にも見せるべきです。そして政策に生かして下さい。

<回答>

アンケートの結果については市長にもお届けし、今後の政策に活かしていただけるようお伝えします。

<質問>

“議会だより”をより市民目線で改良して下さい。

<回答>

現在、議会改革推進協議会の中で議会だよりの見直しについて協議を進めている最中であります。よりわかりやすい議会だよりとなる予定でありますのでご期待ください。

<質問>

議員の年間ボーナスが高額すぎますので半額に減額させるべきです。月の報酬は現行のままでよいと思います。

<回答>

議員報酬については、平成 23 年 10 月、報酬審議会において約 12%減額の答申を受け、現在約 12%減額の月額報酬となっています。

期末手当については、その減額された月額報酬をベースとして算出しておりますので、従来の期末手当の額から減額された形となっております。

<質問>

議会開放イベントを行ってみてはどうでしょうか。かなり以前に行われましたが日曜日に市民が自由に出入り出来るようにして正副議長室の見学や議場や議員控え室の見学や議員との交流などを行ってありました。親しまれる議会づくりのためにも是非行って下さい。

<回答>

貴重なご意見ありがとうございます。研究してまいります。

<質問>

インフルエンザ予防接種の注射は保険適用になりませんので 1/3 程度の負担を桐生市で行って下さい。

<回答>

ご意見については、所管する保健福祉部にお伝えいたします。

<質問>

自宅への往診専用の医師を桐生の厚生病院に常駐させるべきです。こういう医師を配置させることによって救急車の不必要な出動が防げます。また桐生は高齢者が多いので必要不可欠と思います。

<回答>

大変難しいご提案ではありますが、所管する保健福祉部にお伝えいたします。

<質問>

赤字ローカル線であるわたらせ渓谷鉄道の廃止を検討すべきです。わてつを廃線にしてわてつに投入している多額の税金を弱者のための公共交通に使うべきです。わてつの役目は既に終わっていると思います。

<回答>

わたらせ渓谷鐵道は、桐生市にとって大変重要な公共交通機関です。市議会では、沿線住民にとって、なくてはならない貴重な交通手段として重要な役割を果たしているものと認識しておりますので、わたらせ渓谷鐵道の運営維持については今後も議論をしていきたいと考えております。ご意見は、所管する総合政策部にお伝えさせていただきます。

<質問>

桐生市でも電話でバスや乗り合いタクシーやデマンドバスを取り入れるべきだと思います。おりひめバスでは細かい裏路地などを通れず高齢者に不自由です。高齢者のためのこのような公共交通を普及させるべきです。

<回答>

現在、旧桐生市ではおりひめバスが運行されておりますが、運行経路等の見直しを行い、平成 27 年 4 月には新たな運行計画が示されました。また、旧市内では、平成 28 年度から予約制乗合タクシーの本格運行を一部ではありますが実施しております。他にも、低速電動コミュニティバス「MAYU」を活用した移動手段確保等の実証実験も実施しております。新里・黒保根地域では、すでにデマンドタクシーの運行を実施しております。

<質問>

合併問題については、みどり市議会の考え方が大きく影響すると思います。市長任せにせず、議員さん方も個人的つきあいも含めて、桐生市とみどり市の議員さんがどういう形でも良いので、懇談しながらすすめていくことが必要ではないでしょうか。

<回答>

昨年度ですが、桐生・みどり市議会の共通課題である「公立高校の再編」をテーマに勉強会を設けたり懇親会を設けるなど、桐生市議会から積極的に交流を持ちかけました。数年前より議会間の面識も交流も深まりつつあったとは感じていました。しかし、合併の議論をより深めるための任意合併協議会を設置していただけなかったことは残念ですし、もう少し時間が必要であったと感じています。

<質問>

このたびみどり市との合併が破談しましたが太田市との合併を目指して下さい。太田市とは地続きで隣接しておりますので太田市との合併も不思議ではありません。また今後太田市は発展していきますので合併は桐生に良いチャンスです。

<回答>

太田市との合併については各議員の意見が違いますので、議会としての答えは差し控えさせていただきます。

<質問>

みどり市との合併が破談になりましたので桐生競艇の名前を使わせるのはやめさせるべきです。みどり競艇に改めさせるべきです。

<回答>

ご意見ありがとうございます。関係部署にお伝えいたします。

<質問>

何人かの人からお話がありましたが、黒保根地域独自の特色ある教育をめざせるような環境整備もお願いしたい。

<回答>

現在、黒保根地域では、西町インターナショナルスクールとの交流事業を行っておりますが、議会としてもこういった素晴らしい事業を継続していけるよう、バックアップしてまいります。

<質問>

桐生市でも花火大会を行うべきです。桐生市以外の市では全て実施しておりますので桐生も行うべきです。経済効果もあると思います。

<回答>

ご意見ありがとうございます。関係部署にお伝えいたします。